

W

テンプレートには塗り足し範囲がわかるようにガイドラインを入れてありますが、印刷の際には不要になるため、ガイドラインを削除してPDF変換していただくよう、お願いいたします。

①ヘッダー・フッターの表示

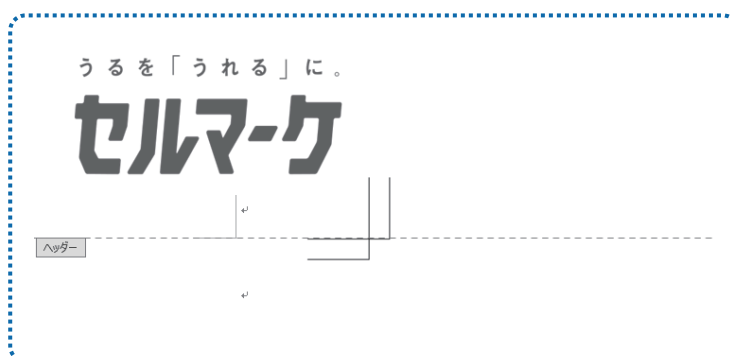
ガイドラインの外側の余白部分をダブルクリックし、ヘッダー・フッターを表示してください。



②ガイドラインを選択し削除

3色のガイドラインを選択し、キーボードのDeleteキーを押して削除してください。

この時、四隅にあるトンボ(黒い線)は削除しないようにご注意ください。



③ヘッダー・フッターを閉じる

画面右上部の「ヘッダーとフッターを閉じる」を選択して、ヘッダー・フッター表示を閉じてください。



※ご注意ください

ガイドラインが残ったままデータ入稿してしまいますと、再入稿していただく可能性があり、進行にお時間をいただくおそれがございます。

お手数ですが、必ずガイドラインを削除の上、ご入稿をお願いいたします。

W

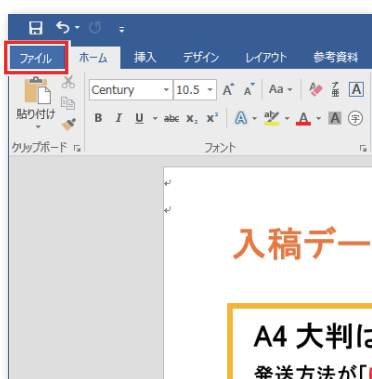
テンプレートには塗り足し範囲がわかるようにガイドラインを入れておりますが、印刷の際には不要になるため、ガイドラインを削除してPDF変換していただくよう、お願いいたします。

④PDF形式で保存する

Word2010 以降の機能で PDF 形式での保存が可能です。

下記手順を参考にデータを作成すると、ドキュメントと同じサイズの PDF 形式が保存されます。

手順1 左上「ファイルメニュー」を選択



手順2 「名前を付けて保存」を選択



手順3 保存の設定



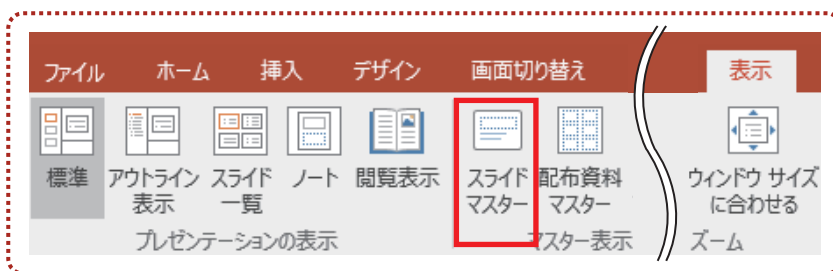
- ①: ファイルの種類で「PDF」を選択
- ②: 標準をチェック
- ③: オプションより、2 項目のチェックを外して「OK」
- ④: ツールのメニューから「画像を圧縮」を選択、「解像度の選択」で「印刷用」にチェックがついていたら「OK」
- ⑤: 「保存」で完了

この手順で保存した PDF は 200～220ppi の解像度のため、350ppi をご希望の方は Adobe Acrobat PDF で変換してください。

P テンプレートには塗り足し範囲がわかるようにガイドラインを入れておりますが、印刷の際には不要になるため、ガイドラインを削除してPDF変換していただくよう、お願いいたします。

①スライドマスターの表示

「表示」のタブから「スライドマスター」を表示してください。



②マスターページ上のガイドラインを削除

スライドマスター表示後の左側に表示される2ページ目を選択の後、右画面の3色のガイドラインを選択してキーボードのDeleteキーを押し、削除してください。

この時、スライドマスター1ページ目に配置してあるトンボ(黒い線)は削除しないようにご注意ください。



③スライドマスター表示を閉じる

画面右上部の「ヘッダーとフッターを閉じる」を選択して、マスター表示を閉じてください。



※ご注意ください

ガイドラインが残ったままデータ入稿してしまいますと、再入稿していただく可能性があり、進行にお時間をいただくおそれがございます。

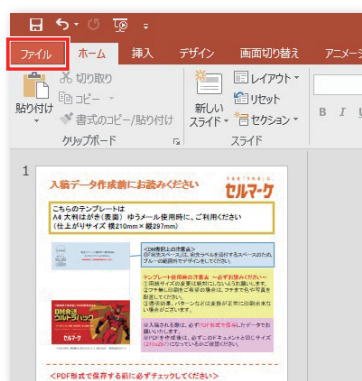
お手数ですが、必ずガイドラインを削除の上、ご入稿をお願いいたします。

P テンプレートには塗り足し範囲がわかるようにガイドラインを入れておりますが、印刷の際には不要になるため、ガイドラインを削除してPDF変換していただくよう、お願いいたします。

④PDF形式で保存する

PowerPoint2010以降の機能でPDF形式での保存が可能です。
下記手順を参考にデータを作成すると、ドキュメントと同じサイズでPDF形式で保存されます。

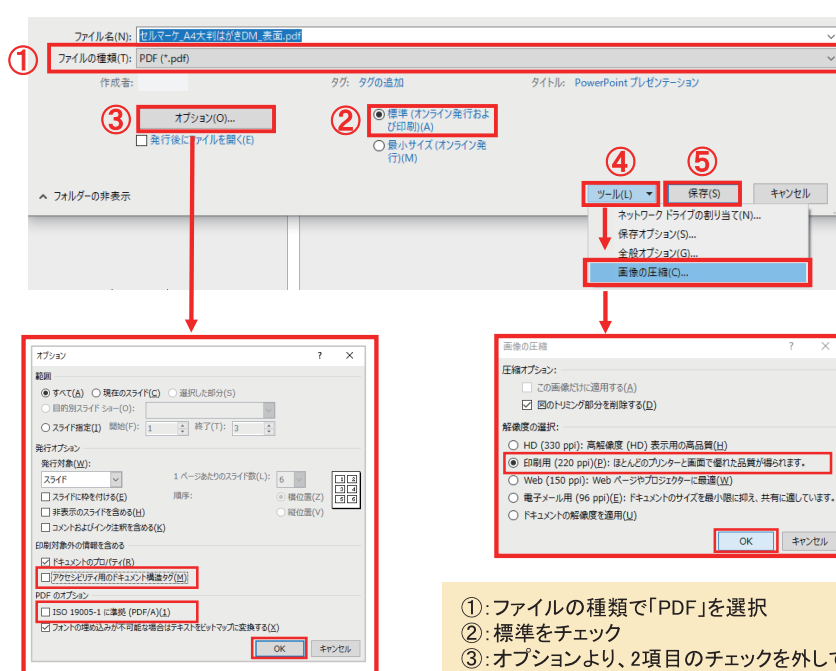
手順1 左上「ファイルメニュー」を選択



手順2 「名前を付けて保存」を選択



手順3 保存の設定



この手順で保存したPDFは200～220ppiの解像度のため、350ppiをご希望の方は Adobe Acrobat PDFで変換してください。